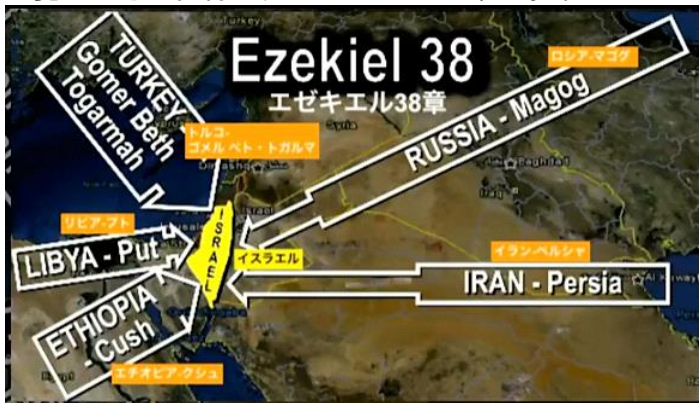


エゼキエル38章

今日のアップデートは、このように始めたいと思います。先週の水曜日、ある事が起こりました。聖書預言を学んでいる人なら、気づいておられると思いますが、これは、歴史的であるだけでなく、預言的にも深い意味のある事です。何の事かと言うと、プーチンと、トルコのエルドアン、イランのロウハーニーによる、ロシアのソチでの会合です。今朝、私は自分の覚書を見直して、たくさんの事をやり直ししなければなりません。なぜかと言うと、先週起こった事は、これまでの歴史上一度もなかったことだからです。何と云えばよいのか、こんな風に言うと、衝撃的に聞こえる可能性があることも分かっています。また、私を知っている人なら、私にはそんなつもりが無い事もお分かりいただけだと思います。何か起きて、そこに預言的な意味があるなら、私は皆さんにお伝えします。しかし起こった事が、預言的な意味で前代未聞なら、私はそれも伝えます。そして今回起こったのが、そうだったのです。今まで一度も起こったことがありません。違う視点からお見せしたいと思うので、どうかお付き合いください。

1978年。どうかこの視点で見てください。我々が、1978年に預言アップデートを行っていたとしたら、1978年当時、何が起こっていたかご存知ですか？イランはイスラエルの最大の味方だったのです。イランですよ！これは、1979年にイラン・イスラム共和国になる前の事です。アーヤトッラーの下で。これが1978年でした。では、引き続き1978年にとどまって、当時預言アップデートをしていたとして、トルコはどうだったでしょう？トルコは、イスラエル人が休暇で行く場所でした。トルコですよ！1978年、イスラエルの友好国、イスラエルの味方だったのです。そして現在2017年の、ロシア、イラン、それからトルコです。私は彼らの事を「ビック3」と呼びますよ。なぜ「ビック3」なのかと言うと、彼らがこの同盟国を指揮する主だったものだからです。特にロシア、イランです。エゼキエル38章に、2500年以上前に預言されている事です。

ご覧ください。特に、エゼキエル38章に馴染みのない方の為に。



恐らく、聖書全体の中で、最も重要な預言の一つでしょう。これが同盟国による、イスラエル攻撃を伝えているのです、これについて、簡単に説明しようと思います。まず、1節から8節まで、それと13節をお読みしますが、衝撃的に聞こえるといけないので、前置きして言います。これを読むと、今日のニュースです。私がこれから読み上げ、説明しようとしている事が、現在起こっているのです。今です。これまで一度も起こったことのない事が、現在起こっているのです。よく聞いてください。

“さらに、私に次のような主のことばがあった。「人の子よ。メシエクとトバルの大首長であるマゴグの地のゴグに顔を向け、——」（エゼキエル38:1-2）

“マゴグ”とは、誰の事ですか？現代のロシアで知られる地域の事です。“メシエクとトバルの大首長”、これはリーダーの事です。

“——彼に預言して、言え。神である主はこう仰せられる。メシエクとトバルの大首長であるゴグよ。今、わたしはあなたに立ち向かう。わたしはあなたを引き回し、あなたのおごに鉤をかけ、あなたとあなたの全軍勢を出陣させる。それはみな武装した馬や騎兵、大盾と盾を持ち、みな剣を取る大群衆だ。”（エゼキエル 38:3-4）

次の5節をよく聞いてください。始めに、“ペルシャ”が出てきます。これはイランの事です。前世紀、彼らはペルシャと呼ばれていました。現代の名前のイランというのは、前世紀に変わったもので、それまでは、彼らはずっとペルシャで知られていたのです。ところで、イランはアラブ人ではありませんよ。彼らはペルシャ人です。彼らはアラブ語は話しません。彼らが話すのはペルシャ語です。イラン、彼らがペルシャです。そして次に、“クシュ”が出てきます。クシュとは、今日のエチオピア、スーダンで知られる地域の北部です。そして次に出てくる古代の国名が、“プテ”。これは、現代のリビアと、それから現代の北アフリカの一部を含みます。

“ペルシャとクシュとプテも彼らとともにおり、みな盾とかぶとを着けている。”  
（エゼキエル 38:5）

“彼ら”とは？イランとロシアです。6節に、また別の諸国が登場します。

“ゴメルと、そのすべての軍隊、北の果てのペテ・トガルマと、そのすべての軍隊、それに多くの国々の民があなたとともにいる。”（エゼキエル 38:6）

“ペテ”とは、ヘブル語もアラブ語も同じ言葉で、家を意味しています、これは“トガルマの家”という意味です。私たちは、サウジを“ペテ・サウ”と呼びますが、それはつまり“サウの家”です。なので、この“トガルマの家”またはペテ・トガルマは、今日のトルコで知られる地域です。これはトルコです。ところで、この事は古代の記録からわかりますが、エゼキエルには、また、“北の果ての——”と書いており、イスラエルからずっと北に上がっていけば、そこはトルコです。

“備えをせよ。あなたも、あなたのところ集められた全集団も備えをせよ。あなたは彼らを監督せよ。多くの日が過ぎて、あなたは命令を受け、終わりの年に、一つの国に侵入する。その国は剣の災害から立ち直り、その民は多くの国々の民の中から集められ、久しく廃墟であった。イスラエルの山々に住んでいる。その民は国々の民の中から連れ出され、彼らはみな安心して住んでいる。”（エゼキエル 38:7-8）

イスラエルは2000年以上廃墟だったのです。もっと適切な訳は、「安全に」「繁栄して」です。それについては、次の13節でよく分かります。よく聞いてください。

“シェバやデダンや——”

これは誰のことか？これはサウジアラビアです。彼らは、ロシアやイラン、トルコと同盟を結んだのか？いえ、違います。よく聞いてください。

“——タルシュシュの商人たち、およびそのすべての若い獅子たちは、あなたに聞こう。——”

これは若い国々の事で、人によっては、国の象徴が獅子である英国と、英国から出た若い国々で、これはアメリカ合衆国だと信じられているのです。では、もしそうだとすれば、サウジアラビアは、英国とアメリカ合衆国と一緒に何をしていますのでしょうか？彼らは、ただ抗議しているだけです。彼らは、攻撃に問うていません。彼らが問うている事をよく聞いてください。

“『あなたは物を分捕るために来たのか。獲物をかすめ奪うために集団を集め、銀や金を運び去り、家畜や財産を取り、大いに略奪しようとするのか。』と。”（エゼキエル 38:13）

もしくは、別の訳では、「戦利品を奪おうとするのか。」つまりこれは、奪える戦利品がイスラエルにはある、という事を伝えています。あることは皆さんもご存知ですよ？覚えていますか？つい最近ですよ。イスラエルは、天然ガスと石油を発見しました。サウジアラビアやロシアの石油や天然ガスが、子供の遊びのように見える量です。「また大げさに言って」そうとも言えませんよ。現在イスラエルには、大量の石油とガスがあります。技術を抜きにしても、イスラエルの繁栄は現在とても安全で、未だかつてなかったほどに、今日のこの地上で最も繁栄しているのです。そして戦利品も、そこにあります。間違っただけではありません。この聖書の通りの事が、現在起こっているのです。彼らの目的は、まさにこれです。先週、私たちは、ロシア、イラン、トルコが、私が思うにエゼキエルで預言された通りのすべての国々と、預言された通りに同盟を組むのを目撃しました。

次に、イスラエルから届いた、次の緊急速報を皆さんに、ご覧いただきたいと思います。今からお読みしますが、これはほんの数日前に起こったのだという事を、念頭に置いておいてください。まずは、水曜日の YnetNews から。彼らは、この会合を「プーチンの勝利サミット」と呼びました。エルドアン（トルコ）と、ロハーニー（イラン）との会合です。

——プーチンは“深刻な戦後”の見通しについて、「我々は新しい局面に入った。」と発言。——

彼は、イスラム国に勝利したことを言っています。これに関して、私はまだ結論が出ていないと思っています。現在、空洞ができています。シリア、イラクでは確実です。しかし、興味深いのは、シリアの大統領、バシャル・アル=アサドが、指導者たちが集まっていた、ロシアのソチを訪れています。そして YnetNews によると、プーチンは、ロハーニーと、エルドアンに、次のように言いました。

——シリアの崩壊は防げた。3 国の働きに感謝する。——

シリアの崩壊！？そうです。続きます。

——ロハーニー大統領は、それに答えて言いました。

「闘争の、政治的和解の時期が良かった。ロシア、トルコ、イランが『シリアの平和』に対して、実に親密に協力し合えたことを嬉しく思う。」——

聞きましたか？シリアの平和？

——「しかし、それでもシリア国内での、外国の介入は止めなければならない。」——

諸外国の介入？誰の事を言っているのでしょうか。彼が誰の話をしているのかは、皆さんもうご存知ですよ？アメリカ合衆国ですよ。大サタンです。

——「いかなる外国軍も、シリア政府の要請なしには、国内駐留は認められない。」——

それはありませんよ。クレムリン（ロシア政府）は、加えて言いました。

——「シリアの紛争に関して、プーチンはほかの指導者たちとも対話を望んでいる」——

よく聞いてください。ほんの先週の話です。

——「ベニヤミン・ネタニヤフ首相とは、火曜日に半時間にわたって話をした。ドナルド・トランプアメリカ大統領とは、火曜日に1時間話をした。それからサウジ王、サルマーン・ビン・アブドゥルザジーズ・アール＝サウド——

これは誰だか分かりますか？ビン・サルマーンの父親ですよ。先週時間をかけてお話した、ムハンマド・ビン・サルマーン。彼は間もなく、サウジアラビアで王になる、と多くの人が信じています。

いくつか興味深いことがあったので、次に進む前に、それらを皆さんに提示していきたいと思います。まず初めに、皆さんが気づかれたかどうか分かりませんが、今では、シリア国内と中東で、ロシアが突出しています。そして、それに対して、中東の地政治の状況からアメリカが不在。少し前までは、まずアメリカの署名なしには、誰も何もできなかったのに、今はもう違います。前政権のおかげで、アメリカ合衆国は、中東において取るに足らないものとなりました。バラク・フセイン・オバマが、中東、特にシリアでの権利書をロシアに明け渡したのです。ロシアです。無知にならないでください。皆さんが無知だと言っているのではありません。使徒パウロが、様々な教書で書いている事です。「無知になるな」と。お願いします。

もう一つ、皆さんにご覧いただきたいのは、不思議な同盟についてです。誰が想像しましたか？サウジアラビア、それからアメリカ、そしてイスラエル？そうです。待ってください、これは、私たちがたった今読んだ、エゼキエル 38:13 の通りじゃないですか？

念頭に置いておいてください。サウジアラビアは、スンニ派ムスリム、そしてイランがシーア派ムスリムです。それから、サウジアラビア国内には、メッカとメディナ（イスラム聖地）があることを知っておいてください。イランにとっては、それが問題なのです。だから今サウジアラビアは、その理由のためにイランと敵対しています。ロシアには、また別の理由があります。それはまた後程お話します。

もう一つの詳細は、イザヤ 17 章に書かれているように、シリアがまだ廃墟になっていない唯一の理由は、ロシア、イラン、それから私はトルコも加えておきますが、彼らが、終わらせるために、まだシリアが必要だからです。何が終わるのか？彼らは何故、シリアに居るのか？彼らがシリアに居るのは、イスラエルを北から攻撃するため、まさにエゼキエル 38 章が伝えている通りに、です。私にすれば、彼らはシリアに居るのか？ではなく、彼らはもうすでにシリアに居ますから、疑問は「何故シリアに居るのか？」です。そして、その答えは次の通りです。イランは、ロシアを通じて、シリア国内のゴラン高原の、イスラエル領土から 30~35 マイル (48~56 km) 離れたところに、軍を設置しました。私たちと一緒にイスラエルに行った方は、ご存知でしょう。そこからダマスカスが見えます。時には、あちらで起こっている戦争の音も聞こえてきます。ゴラン高原で、です。以前、ガイドが言っていた事を思い出します。これは誇張でなく、「バッシヤール・アサドが、ダマスカスで読んでいた新聞を、我々はイスラエルから見る事が出来る。」と。彼らは、そこで起こっている事のすべてを知っています。それほどまでに近いのです。それほど近いのです。今はイランも、そこシリアに居て、軍を配置しています。何故か？イランの目的は何なのか？それから、ロシアの目的は何なのか？それは私が思うに、ロシアとイランは、それぞれ違う理由で、シリアを立たせておく必要があるのです。ロシアにとっては経済的な目的、イランにとっては預言的な目的です。

イランから始めましょう。この Breaking Israel News の報道の中で、彼らは次の質問をしています。「イランは、イスラムの終わりの時を、シリアにもたらそうとしているのか？」ちなみに、答えは「はい。」です。ネタバレですが。記事を読んでみましょう。

——イランは、シリア国内に基地を設立しているが、他の情報源によれば、彼らがイスラエルに接近する動機は、軍事や政治的なものよりも、彼らのメシアの野望がはるかに大きいと言う。シリア国内でのイランの軍事的な働きの増大は、宗教的な動機だと、政治評論家の Ryan Morrow は説明した。イラン政権にとって、これは預言の成就で、——

聖書預言ではありませんよ？イスラムの預言です。

——イスラムの伝統では、マハディがイスラムの贖い主だと信じられている。(よく聞いてください) マフディの到来(いわゆるイスラムのメシアです。)は、マフディの到来は、クリスチャンのメシアの到来と同時に起こると彼らは信じている。彼は、マフディが、Masih ad-Dajjal と、戦うのを手伝うのだと言う。——

Masih ad-Dajjai とは、アラブ語では反キリストもしくは偽預言者の意味です。つまり、イスラムの終末論または預言では、イエスはイスラムの預言を成就させるマハディを手伝う為に来ると言うのです。ここまで理解できましたか? もっとひどくなって行きますよ?

——マハディは、自分をムスリムだと宣言するイエスと一緒に再び現れて、——

…おお、そうなんですね。次、これ聞いてください!

——改宗を拒んだクリスチャン達を殺す。シーア派イスラムが、終末は流血の戦いとなる、と信じていて、(こことても興味深いですが)世界人口の3分の2を殺し、(ちなみにこれは黙示録です)そして、残りの者をイスラムへ改宗させる。2008年の国連総会での演説で、イラン全大統領マフムード・アフマディーネジャードは、あからさまに、アッラーにマハディの到来を懇願して、政治家達を驚愕させた。イランは、自分たちの敵であるスンニ派に対する戦いを先導し、続けてイスラエルに下り、最終的にはエルサレムを占領すると信じている。——

このことで、多くの事に納得がいきますよね?

——彼は、最近のサウジアラビアの不安定は、イランの、終末の策略の直接の結果だと信じている。——

皆さん、どうかどうかお願いします。もしこれがエゼキエル 38 章でなければ、他に何があるのか、私には分かりません。他に、言葉も見つかりません。私は怒鳴ったり叫んだりしたくはありませんが、もしこれが、エゼキエル 38 章でなければ、一体何ですか! だから、イランはあそこに居るのです。だから、イランはあそこにシリアが必要なのです。

では、ロシアはどうでしょう。ロシアについては、この金曜日の Russia Times の見出しを見てみましょう。

「プーチンは、世界の“エネルギー帝国ロシア皇帝”の栄冠を受け、サウジは現実に頭を下げた。」

記事を読んでみましょう。

——ロシアの大統領ウラジミール・プーチンは、石油輸出国機構、またの名を OPEC の中で、最も影響力のある役者となった。ロシアの指導者は現在、すべてを牛耳っている。OPEC の上級高官の一人が、匿名を条件に Bloomberg 誌に語った。語られたところによると、リヤドの、ほんの一言二言で価格を動かすことのできた、長年のサウジの圧政的権力を、機構の一員でもないロシアが盗んだ。「プーチンは、今や世界のエネルギー帝政ロシア皇帝だ。」と言った、ニューヨーク拠点の RBC キャピタルマーケットで、世界的商品戦略を指揮するアナリスト Halima Croft 氏の発言が、メディアで紹介された。——

エネルギー帝政ロシア皇帝? ちょっと待ってくださいよ。これは、エゼキエルが言っていた SPOIL (略奪物) ではありませんか? ある人が言っていたのは、SPOIL (略奪物) から、SP を取れば OIL (石油) になる。これが、ロシアが狙っているものです。だから、ロシアはシリアに居るのです。だから、ロシアはイランと一緒に、トルコ、その他とともに、イスラエルを攻撃する準備をしているのです。イランにとっては、イスラムの預言の成就の為なのです。ところで、これは果てしなくサタン的です。また、果てしなく冒険的です。そしてロシアにとっては、すべてお金の為、すべて石油の為、すべて天然ガスの為です。

ロシア、イラン率いるその同盟国が、致命的な動きに出るのは時間の問題だと、私は強く思っています。私が「致命的な動き」と言ったのは、イスラエルの事ではありませんよ? 彼らの事です。理由が知りたいですか? エゼキエル 38 章は、続けてこう宣言しています。

“わたしは妬みと激しい怒りの火を吹きつけて言う。” (エゼキエル 38:19)

“彼と、彼の部隊と、彼の率いる多くの国々の民の上に、豪雨や雹や、火や硫黄を降り注がせる。”（エゼキエル 38:22）

“彼らは、わたしが主である事を知ろう。”（エゼキエル 38:23）

これが、彼らの終わりです。イスラエルは違いますよ。イスラエルは違います。これは、聖書が「とこしへの契約」と呼ぶものと結びつけていますが、ともかく、これは永遠に続くという意味で、神は、イスラエルと契約されたのです。

最後に、これらをまとめたいと思います。ものすごい速度で起こっています。正直に言えば、これらの事があまりにも速い速度で起こったので、私はあっけにとられてしまいました。昨日、考えていたのです。まるで、最終目的地に行くために、ものすごいスピードで走る車の中にいるようで、目的地に近づけば近づくほど、標識がもっと頻繁に出てくるようになります。

そこで思い出したのが、1997年に私と妻が経験した事です。私たちは、エジプトのギーザの叔母の家に泊まっていました。叔母は、オーストラリアに住んでいますが、エジプトにも部屋を持っています。ギーザは、ピラミットのある所です。これは1997年の話で、子供ができる前の事です。私たちは旅行が出来たのです。私たちは叔母と一緒に泊まっていたのですが、アレキサンドリアに行きたくて、その為にはカイロから電車に乗らなければなりません。けれども渋滞で、私たちはカイロからアレキサンドリアに行く電車に乗り遅れてしまいました。アレキサンドリアは父の出生地で、地中海にあるとても美しい所です。結局、タクシーに乗ることになったのですが、これがまさに地獄のタクシー乗車、まさに地獄タクシーでした。私は本気で、これで終わりだと思いましたよ。私たちはイエスに会った、と。速度にもよりますが、車でだいたい2時間の距離です。それが、この運転手は、世界記録を更新したかのような、ものすごいスピードで運転したのです。その上、クーラーはありません。これが、ものすごく暑くて、窓を開けていたのですが、後部座席に座っていた妻は、サングラスをかけていて、すごく面白いことになっていました。ようやく目的地について、妻がサングラスを取ると、タヌキの目になっているのです。顔中に泥がついて。ともかくものすごく怖くて、ある地点で私は、同胞アラブ人運転手にアラブ語で言ったのです。「スピードを落とさないと、アレキサンドリアに着いた時、一銭も払わないぞ！何なら、ここで降りしてくれても構わない！」と。降りさせないことを願って。そうすると、少しスピードを落としたのですが、それもほんの少しの間だけでした。そしてどうなったかということ、目的地のアレキサンドリアにどれほど近づいているかを示す、標識が出てきた事に気が付いたのです。これが、近づけば近づくほど、標識が頻繁に出てくるのです。この標識に、どれだけ励まされたか分かりません。特に、最後の標識は、アレキサンドリアからあと2kmと書かれてあって、「イエス様。ありがとうございます！ハレルヤ！到着する！到着する！」と。ともかく、近づけば近づくほど、標識が多くなる。これを私は、今日の出来事の中に見ています。近づけば近づくほど、頻繁に、“歓迎の”と言っておきますが、標識が出てくる。

マタイに記録されている、イエスの言葉を思い出していたのです。厳しい言葉と言え、ガラテヤ人の手紙の学びでお話しましたが、我々の救い主の口から出た、最も厳しい言葉、律法主義者、偽善者たち、パリサイ人、サドカイ人に対して言われました。

“パリサイ人やサドカイ人たちがみそばに寄ってきて、イエスをためそうとして、天からのしるしを見せてくださいと頼んだ。しかし、イエスは彼らに答えて言われた。「あなたがたは、夕方には、『夕焼けだから晴れる』と言うし、朝には『朝焼けでどんよりしているから、今日は荒れ模様だ。』と言う。そんなに良く、空模様の見分け方を知っていながら、なぜ時のしるしを見分けることが出来ないのですか。」

（マタイ 16:1-3）

毎回、預言アップデートをするにあたって、いつも私が望むのは、これが何らかの形で皆さんの助けになる事です。しかし今日は特に、今日のアップデートが、しるしを見る為に、何らかの形で何かの助けになればと願います。エゼキエル 38章のしるしが、そこにあるのです。そして、もっと近づけば近づくほど、さらに頻度を増して行くのです。興味深いのは、私たちがアレキサンドリアに近づくと標識がもっと詳細にな

ってきたのです。しるしは、どんどん頻繁になり、その情報はどんどん詳細になって来ます。聖書預言でも同様で、私たちはしるしの中に、これらの預言を詳細に、実に具体的にしています。

大事なものは、イエスがルカの福音書で言われたことです。彼の言われたことのキーワードは、「はじめ」。彼は、こう言われました。

“これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上げなさい。贖いが近づいたのです。”  
(ルカ 21:28)

我々は、エゼキエル 38 章が起こり“始める”のを目にしています。そしてイエスは、「そのしるしを見たら」と言われた。これらのしるしが、起こり“始めたら”、からだをまっすぐにし、頭を上げなさい。贖いが近づいたのです。

次に、私は皆さんの前に誠実である為には、神の御霊によって、新しく生まれていない人には、この事は当てはまらない事をお伝えしなければなりません。イエスは言われました。

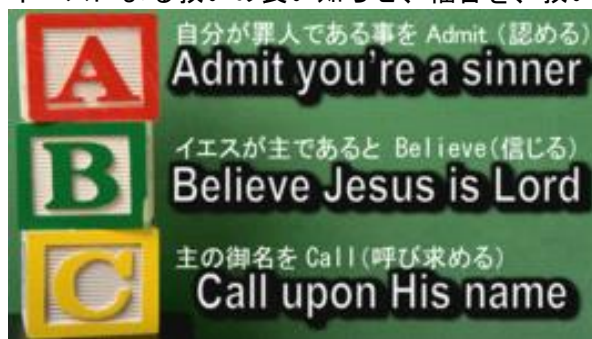
“「人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」” (ヨハネ 3:3)

これはとても重要な事なので、どうかお願いします。よく聞いてください。

あなたは、新しく生まれなければならないのです。これまでに、一度も神の御霊によって新しく生まれていないなら、あなたの贖いは近づいていません。裁きが近づいているのです。そして、言葉にできないほどの恐怖と、恐ろしい7年間の大患難が、近づいているのです。御霊によって新しく生まれている我々には、贖いが近づいています。イエスが来て教会を携挙され、私たちは7年の大患難の前にここを去ります。

そこで、今日皆さんへの質問は、「どうすれば、新しく生まれる事が出来るのか？」その方法をお伝えします。

イエスによる救いの良い知らせ、福音を、救いの ABC を使ってお教えします。



**A=Admit/認める、Acknowledge/認識する**

自分が罪人であり、救い主が必要であると、認める、または認識する。ローマ書にはこうあります。

“「義人はいない。ひとりもない。」” (ローマ 3:10)

“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることが出来ず、” (ローマ 3:23)

“罪から来る報酬は死です。” (ローマ 6:23)

これは悪い知らせです。そして次に、良い知らせです。

“しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。” (ローマ 6:23)

## **B=Believe/信じる**

イエスキリストが主であると、心で信じる。ローマ書にはこうあります。

*“なぜなら、もし、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせて下さったと信じるなら、あなたは救われるからです。” (ローマ 10:9-10)*

## **C=Call/呼び求める、Confess/告白する**

主の御名を呼び求める、もしくは、口で告白するのです。これもまたローマ 10:9-10 です。

*“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせて下さったと信じるなら、あなたは救われるからです。” (ローマ 10:9)*

理由はこれです。

*“人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。” (ローマ 10:10)*

そして、あなたのすべき事は、ただこれだけ。

***“主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる” (ローマ 10:13)***

主の御名を呼び求める者は誰でも救われるのです。そして、主の御名を呼び求めると、何が起こるかと言うと、あなたが、主の御名を呼び求めると、その時、主はあなたに聖霊をお与えになり、今では、その聖霊があなたの中に宿り、あなたに印を押されます (エペソ 1:13)。聖霊が、あなたに印を押され、あなたは救われるのです。そして、神の御言葉の種が排卵され、もしくは、あなたのいのちの卵が、受胎します。こうして、あなたが新しく生まれた事が分かるのです。霊的に、です。肉体的に生まれる時には、どうなるか分かりますか？受胎が起こりますね？種が卵に受精され、そして受胎して新しい命が起こります。そして、その赤ん坊が生まれると、どうなりますか？乳を求めます。毎日、毎晩。子供を育てた事のある女性に聞いてみてください。とても空腹で、乳をやらなければなりません。これで、あなたが新しく生まれ、受胎した事が分かります。あなたが、神の御言葉である乳を求めるからです。そして育ち、ハイハイから歩くようになり、それから歯が生え始める。ご両親、歯の生え始めの頃を、覚えていますか？子供の歯が生え始めると、もう乳は必要とせず、次は固い食べ物が食べられるようになる。霊的には、私たちは神の御言葉の肉を食べるようになります。そして、神の子供から、キリストにおいて恵の中で成長し、神の人になる。これが新しく生まれる、という事です。

今日、ここにいる方の中で、これまでに一度も主の御名を呼び求めた事のない人、神の御霊によって新しく生まれていない人は、今日、へりくだって自分の罪を認識して下さい。イエスが主であり、彼が十字架にかかって、埋葬され、死からよみがえり、今も御父の右に着座されている事を、心で信じるのです。そして、口で告白し、主の御名を呼び求めてください。そうすれば、あなたも救われます。

祈りましょう。

天のお父様。永遠のいのちという無償の賜物に感謝します。私たちには無償です。しかしあなたは、全てを犠牲にされました。あなたの命そのものを、です。私たちは恵のゆえに、信仰によって救われた事を感謝します。これは、何一つ、私たちから出たものでなく、あなたからの賜物で、私たちの行いによるものではありません。私たちが誇る事のないためです (エペソ 2:8-9)。主よ。私たちに出来る事が何もない事に感謝します。あなたが全てを成し遂げてくださいましたから。私たちのために、そして私たちの代わりに。主よ。今日ここにいる人の中に、またはオンラインでこれを観ている人の中に、あなたを呼び求めた事のない人が居るなら、今日が彼らの救いの日となりますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。



このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」  
ヘブル4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい